

日吉台地下壕保存の会

会 報

第14号

発行 日吉台地下壕保存の会

編集 事務局

☎ 223

横浜市港北区下田町3-15-27

☎ 045-562-1282 (寺田貞治方)



連合艦隊司令部のあった寄宿舍

目 次	頁
○今年1年間を振り返って	1
○第5回幹事会報告	2
○第6回幹事会報告	2
○第7回幹事会報告	3
○第8回幹事会報告と	3
○地下壕見学会感想文	4
○編集後記	8

今年一年間を
振り返って

事務局長 寺田貞治

今年も世界が激動した一年でした。日本は相も変わらず、世界の動きに対応できず、憲法と民主主義を踏みにじるようなやり方で、掃海艇の派遣をしたり、PKO法案を押し通そうとしたりしました。

仮想敵国であったソ連も崩壊した今日、日本だけが今まで通り防衛費を増やしていいのでしょうか。また諸外国から疑惑の目でみられないでしょうか。日本の経済力が強いといっても庶民の暮らしに豊かさの実感はありません。それは住宅や様々な社会基盤の整備の遅れのほか、社会福祉の遅れがあります。日本国内でもやらなければならないことは山積しています。世界を見ても自衛隊の海外派遣よりも、もっと先にやるべき事はいっぱいあります。

まず、何よりもさきにやるべき事は、先の戦争で被害を与えたアジアの人々に対して心からの謝罪と、補償をする事です。民族と民族の間のトラブルは、互いに恨みを残さないようにきちんと処理しておかないと、何時また問題が再燃するか分かりません。歴史はそれを教えているのではないのでしょうか。

私達の運動が、世界の平和と、人々の幸せのために少しでも貢献できればと思います。

三、会報第一三号発行。都台のつく幹事に集まって頂き、發送事務を手伝つて貰つた。

・朝鮮人の教育を考える会
の小・中学校の教職員団体

支部長から、教育研修会の

元元11000H

第七回幹事会△△知報生口

日時 十一月三日

場所 藤山記念館中会議室

報告事項

事務局長より

一、会員数 四二九名

二、一〇月一〇日：県「神奈川と朝鮮との関係史」調査委員会。委員二〇名。

三、一〇月一二日：矢上小学校PTA家庭教育学級で地下壕見学。約四〇名参加。

四、一〇月二四日：NHKテレビ地下壕撮影。太平洋戦争開戦五〇周年スペシャル番組として二回に分けて開戦から終戦までを特集して放映。その一シーンとして日吉の地下壕が放映される予定。放映は一〇月一〇・一一日の予定。

五、一〇月二七日：駒林小学校PTA成人委員会地下壕見学。約六〇名参加。

大師高校の先生二人と生徒四人も合流して参加。

六、十一月二日：横浜在日韓国・朝鮮児童生徒の教育を考える会で地下壕見学。二七名参加。

七、十一月三日：大師高校朝鮮文化研究会が日吉の地下壕を見学して調査し、文化祭で発表したという記事が、神奈川新聞に掲載された。

八、十一月一〇日：県「神奈川と朝鮮との関係史」調査委員会、第一回調査状況報告。

九、十一月一二日：日吉南小学校PTA家庭教育学級で地下壕見学。七二名参加。

幹事より
日吉台中学の文化祭で、日吉と市ヶ谷の地下壕について展示した。また愛知県の春日井市に友人がいて、昭和二〇年七月一四日に空襲を受けて五トン爆弾を原爆を想定して落としたという事を聞いた（谷藤）。

一、地下壕見学会打ち合せ

二、保存運動の進め方

国会議員団の地下壕視察

県知事と市長への陳情

三、調査活動について

一〇月一七日・十一月七日

に聞き取り調査を実施。朝鮮人労働者の飯場が新たに判明した。また彼らは全く日本語が話せなかったため、朝鮮から直接連れてこられたと考えられる。北朝鮮から連れてこられたらしいが、確証はない。飯場は慶應大学のまむし谷のテニスコートの南側にあつて、直接海軍の設営隊の指揮下にあつた。四〇～五〇人一組となつて地下壕を掘りに兵隊に連れられて飯場からやつてきたという。お腹をすかして付近の農家によくこっそり隠れてやつてきた。

詳しいことは、付近の民家の娘と結婚した兵隊に聞くと分かるということだった。

第八回幹事会△△知報生口

日時 十二月一日

午後五時三〇分

場所 藤山記念館中会議室

報告事項

事務局長より

一、会員数 四六六名

二、十一月三〇日：「民族差別と人権問題」小委員会の県高校教員団体の地下壕見学会。

三、十二月四日：神奈川県朝鮮人強制連行真相調査団結団式。

四、十二月七日：慶應生協学生委員会による地下壕見学会が予定されていたが、都合により中止となった。

五、十二月八日：コミュニティ雑誌「東横沿線」の「とうよこ歩く会」主催で地下壕見学。二〇名参加。

六、十二月一四日：港北区小・中学校教員団体が地下壕見学予定。

七、二月二二日：「神奈川と朝鮮との関係史」調査委員会第二回調査状況報告会予定。

幹事より

二月八日朝鮮人強制連行真相調査団の夏島の「地下工場の調査に参加した。地下壕としては国内最大規模で、総延長一三キロ、掘削時には多くの朝鮮人が強制労働させられ、工場内ではジェットエンジンなどの実験や生産も行われていたという。調査後、工事殉職者の慰霊碑がある横須賀市緑が丘の良良院に行った。この碑には日本人に混じって朝鮮人の名前が刻まれている。(小園)

議事

- 一、地下壕見学会について
二月一四日午後一時半
藤山記念館大会議室集合
- 二、保存運動の進め方

① 国会議員団の地下壕視察について

PKOの事で国会議員が多忙で日程が決まっていない

が、来年はじめには実施したい意向である。県会議員には一部の人に連絡がいつている。

② 県知事と市長への陳情について

長洲知事には話がいつているようで、基本的には賛成だが、地元の意向がどの程度であるのか問題にしていると伝えられている。

何れにせよ、いつでも陳情書が出せるよう、また署名活動にはいれるよう準備しておく。そして来年の早い時期に行動を起こすことにする。

三、パンフレットの発行について

○岩波書店から全国的に興味、関心をもたれるとは必ずしも思えないし、歴史の証言として朝鮮人労働者を始め、より衝撃的なものが求められるという理由で発行を断わってきた。

○工芸社に発行を依頼することになった。

A五版、表紙二色刷、二六頁、二五〇〇部、約五〇万円

原稿は冬休み中に書き上げ、幹事会で検討して三月までに発行する。

四、会報一四号、一五号の発行について

○一四号は年内に発行

○一五号は来年一月に発行

五、新年会(幹事会も兼ねる)

日時 一月一日午後六時

場所 日吉「梅ヶ谷」

地下壕目見学△△

感心文

九月二一日(保存の会)

*昭和五五年日吉の地に住まいを移し早一〇年が過ぎました。来た当座学生達がスナックで「この下に地下壕があるって、入っていった人が出られずに中に白骨死体があるよ」との話を聞き、それからほとんど興味はわき、とうとう本日この目で確かめさせて頂きました。

ました。「スゴイッ」の一言につきました。本当に！

*大変貴重な歴史的に大切なものなので、国や地方自治体が管理・保存し、一般に自由に見学できればよい。

*自然の地形を利用して、巨大な軍施設が造られていたことに改めて驚嘆した。地上戦を迎えうつ施設としては少々物足りない気もしたが、もっと整備して是非戦跡博物館にして頂きたい。

*昭和史の遺跡として、その保存価値の高さを感じました。

*予想以上に大きく驚いた。今後も保存を充分に見学できるようにして下さい。

*このような施設を崩壊にまかせておく私達の政府に、「いかり」をおぼえます。過去の出来事でなく今日的な問題であることを痛感しました。

*これだけの遺跡を地下に眠らせておくのは余りにももったいない。何とか公に保存されることを願います。

* 思ったより立派で驚きました。戦争の空しさを感じるのと共に後世に語り継がなければと思います。

* 戦争を知らない世代ですが、昔の事を少しでも勉強できて良かったと思います。

* 戦争の愚かさをつくづく再認識させられました。大勢の人に知って貰いたい。一方では大切にいつまでも保存して貰いたい。この矛盾する

(と思う)事を今後検討して頂き、二度とあのような間違った悲惨な戦争が起きないように、この壕を役立てていく

必要があると思います。自衛隊の海外派兵、まだある米軍基地、これらの事の解決なくして平和はありえない。貴重な体験をさせて頂きました。本当に有難うございました。

* 歴史上、重要な施設が、こんな田舎に(？)あったなんて意外です。日吉という町が進駐軍の町だったとか、そういう話を聞いてみて、永年住んでいる町を再発見した気

持ちです。作戦、司令自体はかなりのいい加減というか、あてずっぽうというか、こんな作戦で死んでいった人達の命って何だったんだろう。あんなにすごい地下壕を造る技術・労力があつたらもつと頭を使つて、早く戦争を終えればよかったのにと思いました。有難うございました。

* 大変な人の力と、悲しみと憤りのかたまりと思える地下壕を見て、終始感謝の気持ちでした。

一月二日(横浜市小中学校教員団体「横浜在日韓国・朝鮮人の教育を考える会」)

* 強制連行についていろいろ自分なりに関心をもち調べているのですが、このことも是非教材化してみたいと思つています。私の場合筑豊の強制連行について特にこだわっているのですが、。本校の前には岸根公園が広がっていますが、ここかつては米軍基地でした。地域の歴史を掘

り起こし、それらから子供達と共に戦争や平和について考えていきたいと思ひます。

一月一二日(日吉南小PTA家庭教育学級)

* 戦後史を習わずに育つた世代で、先生のお話の一つ一つが初めて聞くことで、御丁寧なお話なのに理解が充分出来かねるという知識しか持ち

合わせない自分を知り、ただただ戦争の悲惨さを改めて感じるばかりでした。今日の平和を大事に守り育てていかねばならぬと思ひました。

* 戦時中の建物なのに水洗トイレや自家発電の設備には驚きました。

* 心にずしんと残る、素晴らしい見学会でした。二・三年おきに、同じ見学会をお願いしたいです。

* 個人で見学できないので、何が何でも参加しようと思ひました。こんな近くにこんな地下壕があるとは、地元の人も見ることがない人がほとん

どだと思ひます。日吉に住んでいるうちに見られてとてもラッキーだと思ひました。ずっと保存してほしいと思ひました。

* 多くの児童・生徒が見学できるようになり、戦争について考える機会が与えられるとよいと思う。

* 大変よかったです。戦後約五〇年経とうという今、地上では近代化が進行しているのに、まだ生々しい戦争の跡があり、それを見ることが出来たことに感激しました。戦争の明暗で暗の部分をはた隠しにしようとしてきた戦後の教育に疑問をおぼえます。

* 身近なところに戦争の跡があり驚きました。狭く、汚いところを思つて入り、ずいぶん広く大きなところにびっくりしました。

* 考えていたより広く大きかったのが驚きました。通路が考えていたより悪く、歩くのが大変でしたがいい経験が出来ました。

*日頃から一度見学してみたいと思っていたところでもよい経験でした。先生のお話興味深く当時の状況を少しでも感じることが出来ました。

*非常に貴重な体験でした。地下壕は驚きでした。お話はとも分かりやすく興味深いものでした。

*日吉に八年住んでいて、先ずこんな地下壕の存在を聞いたこともなくびっくりしました。そしてこの地下壕が、ほぼ一年間で朝鮮人労働者によって造られたことに對し、日本軍に多大な責任を感じます。このような地下壕を通して戦争を考える機会を子供達に与えてやりたいと思うのですが。

*こんな身近なところに戦争の爪痕が残っているなんて驚きました。わずか一年の間に地下壕を完成させた労力にも驚きました。その陰に朝鮮人労働者がいたのですね。

*私は八月の終戦記念日に

なると、広島・長崎・沖縄戦など、戦争展を見たり、話を繰り返し聞いたり、本を読んだりして参りました。「キムの十字架」は、この壕を掘った朝鮮人の様子がよく分かるお話です。ここまでくるのに

日本軍は戦争によりずいぶんひどいことをしたものだ、と思いました。せめて贅沢しないよう生活したいと思います。

*戦時下の中物資不足のその他の問題のある中であれだけ規模の大きな地下壕を掘ることは、大変苦勞の多いことだと思ふと共に、朝鮮の方々に徴用をして労働をさせていたなどのことなど、考えさせられることばかりでした。「戦時」というものをとても身近に感じ、今の平和を大切にしなければと改めて思いました。とても有意義な一日を有難うございました。

*私達の日吉にこんな歴史があったことを今回初めて知り、驚きと共に現在の平和な毎日に感謝しなければなら

いと思いました。壕の中での全くの闇の中の一分間の黙祷は私にとって非常に重く長い時間でした。

*地下壕に入ったのは初めてですが、規模が大きくびっくりしました。戦争の事は、よく知りませんが、この地下壕を造るため、強制労働で朝鮮人が危険な作業現場で働かされていたそうで、戦争のいやな面がまた浮きぼりされ、心を痛めました。

*貴重な体験が出来ました。奥深い意味のある見学でした。終戦当時の歴史的背景を前もって、復習しておく、より理解できる部分が多かったような気がします。

*短い期間でこれだけのものを掘った労力と苦勞は大変なものであったろうと思います。朝鮮の方の大変であったろう事が思われました。昔、父母から聞いていた戦時中の事が、多少身近に感じられました。

*戦後生まれであまり戦争

の話聞いたことがなく、実際にこの目でみて感激しました。子供達にもぜひ見せたいと思うけど、あまり整備すると一年間という短期間にこれだけの地下壕を造ったという人々の思いを伝えることが出来なくなるような気がして、それかといってこの状態で見学させるのは無理かな？という思いです。

*今回このような機会に見学できて、大変貴重な経験が出来ました。思っていた以上に立派な地下壕で、当時朝鮮人労働者により掘られたとは少し考えさせられました。

*客観的に考えさせられることのなかった戦争というのが、非常に身近に感じる事が出来、貴重な体験をさせて頂きました。歴史の中の戦争のページがとてつもなく忘れることをしてはいけないうものだとつくづく感じましたし、今後も子供達にこの事実を話していかなくては、と思います。

*戦争の被災者の方の状況や朝鮮から働きにこられた人達の事など考えさせられ、改めて平和の世の素晴らしさを思い直しました。

*とても興味深かった。先生の話がとてもよかった。

*思っていたよりも大きな地下壕で驚きました。こんな身近なところにも戦争の爪痕がはつきりあるのに驚きました。

*地下壕のあることも知らなかったので非常に驚いた。

*以前から見学したいと思っていましたが、なかなか個人ではいけないところではないのでとてもよい企画だと思いました。貴重な体験をさせて頂きました。

*タイムカプセルに乗って四〇数年前にいつてきた感じでした。穴堀に多くの朝鮮人労働者が使われたことといい、今の日本と朝鮮との問題にもつながっていると思います。

*私達は戦争の経験がありません。実際にこのような場

所で説明を聞いてみると、何ともいえない感情がこみ上げてきます。

*普段見ることが出来ないもので、よい勉強になりました。子供達にも見せたいと思いますが、大勢の犠牲者がいるのには驚いた。

*終戦後生まれた私にとって、親などからの話だけの知識から、実際に壕を見て、歴史と当時の人々の気持ちの輪郭がかいまみれて良かったと思う。先生のお話と最後の黙祷の時が印象に残っています。全世界が平和でありますように！

*大変貴重な体験が出来ました。TVや映画などでは見聞きしたことがあります。実際に見学して五〇年弱前に今の平和な日本を守ってくれた人々の苦勞と日吉の歴史を改めて知りました。

*日吉に住んでいながら、いままでほとんど知らなかった面、戦争を身近に感じる体験、とても貴重な経験をさせ

て頂きました。

*大変貴重なところを見学できて良かったと思います。

日吉にこんなところがあったことは初めて知りました。いろいろと興味が出てきました。

*戦後生まれの私達は、TVや学校などではいろいろと教えて貰いましたが、現実に地下壕見学して、とても意味深いものがありました。また、子供と一緒に見学したいと思っています。

*住んでいる土地の事を知らずにいたので、とても勉強になりました。戦争を身近に感じ日吉が戦場にならなかったことが救いです。朝鮮人労働者の事も胸がつまります。

*身近に戦争に関する施設跡があつた事、施設を整備して多くの人々に残したい。

*思った以上に広いものだった。戦争を身近に感じ平和の有難さを感じました。

*戦争を体験していない私にとつては不思議に思いました。地下壕を造らされた朝鮮

人労働者の待遇を考えますと、戦争の空しさを感じました。

*まるでテレビか映画の世界にタイムスリップしたような気持ちでした。戦争を身近に感じた見学でした。子供達にも見て貰いたいような気がします。

*自分達が住んでいるところに、これほど大きな地下壕があるとは、新聞等で見えて、知っていましたが、実際に入ってみて当時ほとんど機械も使わず良くこれだけの穴が掘れたものだと感心すると共に、きっと何人かの人々が犠牲になったのでは、と感じました。

*身近なところにこのようなものが残されていたと知り驚いた。二度と造られること、また使われることがないように祈る。このことを子供達に伝えていきたい。

*話には良く聞いていました。この機会が出来たことは良かったと思います。何一つそれらしい物はありませんで

したけど、中に入ったときの
実感はすごかった。

*昔の人は本当に偉かった
なあ。今ある自分達はこの人
達のおかげで生活できている
と思うと、感謝しきれないと
感じた。

*町の歴史の一部を知ること
が出来て、とても有意義で
した。

*私達の身近に戦争の跡が
あることを初めて知りました。
想像していたより高さも幅も
ある立派なもので感心しまし
た。地下壕を掘らされた朝鮮
人の方々の御苦労を思うと、
原爆の被害者であると共に加
害者であるということも、は
つきりしなければならな
いと思います。本日は有難うござ
いました。

*日常とは違った空間で、
面白いものを見て良かった
と思う。

*保存すべきだと思った。

*しっかりした地下壕でび
っくりしました。でもこんな
地下壕の利用されない時代が

いいと思います。

*こんな身近に地下壕があ
りましたことに驚きました。
実際この目で地下壕を見せて
頂き、その時期生きた人々の
ご冥福を改めてお祈り致しま
す。そして戦争と平和につい
てもっと考えなければいけな
いと思うようになりました。
*有意義な一日になりました。
有難うございました。



短編集後記

◆九月以来、地下壕の見
学会をやりたいと、様々
な団体からの依頼が多く
その対応に追われて、会
報一四号の発行が大変遅
れてしまいました。

◆見学会の感想文もたく
さん寄せて頂きました。

有難うございました。時
間さえあればいつでも発
行できたのですが・・・
とにかく忙しい毎日でし
た。

◆しかし保存運動の方は
ほとんど進展がありませ
んでした。来年は何等か
の手を打っていきたく
思っています。

◆今年是世界が急テンポ
に変化しました。日本で
は掃海艇派遣だの、PK
Oだの自衛隊海外派遣を
めぐってうさんくさい議
論がしきりでした。

◆また、太平洋戦争開戦
五〇周年で、その意味が

問われた年でもありまし
た。朝鮮人強制連行、強
制労働、慰安婦などの問
題、それに伴う戦後補償
の問題がクローズアップ
されました。

◆太平洋戦争に大きくか
かわった日吉台地下壕、
朝鮮人労働者の問題、戦
災者の記録など、まだま
だ調べなければならな
いことが、いっぱいあり
ます。

◆そして二度と再び愚か
な戦争を起こさないよう
に、戦争と平和について
常に考えるための原点と
して、この地下壕の保存
する運動を、来年以降も
力強く展開していきたく
と思います。

◆この一年間いろいろと
有難うございました。来
年も宜しく御支援の程を
お願い致します。

では、皆様よいお年を
お迎え下さい。